

患者さまへ

東北労災病院外科では、下記の臨床研究を行っております。研究概要は以下のとおりです。

研究課題名

耐圧式完全埋め込み型血管アクセスデバイスの検討

目的

完全埋め込み型血管アクセスデバイス(通称 CV ポート)は、抗がん剤、長期的完全静脈栄養などに広く使用されています。2012 年に、CT 検査の際に造影剤にも対応できる耐圧式 CV ポートが発売になり当院でも採用しております。

CV ポートの合併症としては、手術の際におきる合併症と、しばらくしてからおきる合併症があります。手術の際には、出血、気胸(肺の損傷)、神経損傷など致命的な合併症があります。しばらくしてから合併症としては、カテーテル感染、血栓、カテーテルの機械的損傷などが報告されております。耐圧式 CV ポートに関する報告は発売から 5 年経過し、利点や合併症などを検討することを目的としております。

対象 2012 年 1 月から 2017 年 12 月に耐圧式 CV ポート造設術を行った患者様

方法

手術(耐圧式 CV ポート造設術)の情報やその後の経過や検査結果などについて、カルテより当院研究担当医師が調査し検討します。個人情報を保護し、結果を学会、論文などで発表させていただきます。

研究機関の長：東北労災病院 病院長 徳村 弘実

研究責任者：東北労災病院外科 西條 文人

相談窓口：東北労災病院外科 電話 022-275-1111 (病院代表)

この研究の対象となる方は、本研究の詳細(研究計画書及び研究方法に関する資料)を入手・閲覧することができます。ご希望の方は、研究責任者へお申し出ください。また、この研究の対象となる患者さんで本研究への参加を希望されない方は、研究責任者へお申し出いただきますようお願い致します。